

【2007年度秋季総会議事録】

日 時：2007年9月27日（木）16：00～16：55

場 所：岐阜大学講堂（I会場）

議事に先立ち、公募していた学会ロゴに関して、最優秀賞1件、優秀賞2件について表彰式が行われた。次に出席者の確認がなされた。事前投票総数（会場参加者との重複は除く）は331名、会場参加は140名である。出席者のうちで事前投票をしたものは、事前投票の方を無効とした。有効出席者総数は471名で、定足数（正会員総数1,696名の5分の1=340名）を満たしていることを確認した。

次に署名人として富阪幸治氏、富田晃彦氏が選出された。

議事の経過および結果

1. 高田理事が資料に基づき2008年度事業計画案の説明を行った（第1号議案）後、質疑応答が行われた。
2. 田村理事が資料に基づき2008年度収支予算案の説明を行った（第2号議案）後、質疑応答が行われた。
3. 高田理事が資料に基づき第17期評議員候補者について説明を行った（第3号議案）後、質疑応答が行われた。
4. 第1号議案、第2号議案、第3号議案は各々賛成多数で承認された。

報告事項等

1. 海部宣男氏より学術会議に関連した最近の活動について報告が行われた。4月より活動が開始され、若手人材育成問題への取り組み、数物系教育問題への取り組みが最近の大きなものであること、特に教育問題に関しては天文学会の対応が遅れている旨、危惧が示された。
2. 佐藤勝彦氏より、学術会議が主催する天文学・宇宙物理学長期計画シンポジウムについて報告が行われた。12月28日に学術会議においてシンポジウムを開催予定であることが報告された。
3. 天文教育普及研究会の松村雅文氏より科学館や公共天文台への指定管理者制度導入に関する活動について報告が行われた。本年会の天文教育フォーラムにおいても議論が行われ、来年3月を目処に共同声明をまとめる方向で検討を進めているとのこと。

2007年10月22日

議 長 土佐 誠

署名人 富阪幸治

署名人 富田晃彦